**令和7年度鶴岡致道大学受講・聴講申込書**

　太枠の欄内の項目をご記入ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | | 記　　入　　欄 | | |
| ふりがな | |  | | |
| 氏　名 | |  | | |
| 性　別 | |  | 年　齢 | 歳 |
| 住　所 | | 〒　　　－    種々事業の案内を  送付する場合があります | | |
| 電話番号 | |  | | |
| Ｅ-mail  アドレス | | 種々事業の案内を  送付する場合があります | | |
| 申込区分 | | **申込む区分にチェックしてください。**  受講生：全講座に参加する方　　聴講生：希望する講座に参加する方  　□　受講生（一般）　　　　□　聴講生（一般）  　□　受講生（学生）　　　　□　聴講生（学生） | | |
|  | 学校名 | 学生の場合は記載してください。 | | |
|  | 聴講講座 | **聴講生の場合は聴講希望する講座にチェックしてください。**  　□第1講「人と人をつなぐ植物-社会的健康と植物」  （岩崎　寛氏）  　□第2講「在来作物を考えるヒント」  　　　　　　　（江頭　宏昌氏）  　□第3講「なぜ山熊田を選んだのか～未来へ繋ぐ、伝統・知恵・生き方～」  （大滝　ジュンコ氏）  　□第4講「温故知新-古き良きを繋げていく-」  　　　　　　　（渋谷　真子氏）（公開講座）  　□第5講「3万年前の祖先と私たち：実験航海でさぐったその関係性」  （海部　陽介氏）（公開講座）  　□第6講「つながる、つなぐ、つづく、を考える」  （鶴岡致道大学企画講師陣による鼎談） | | |
| 備考 | |  | | |